

新任医師紹介

外科医長

佐々木 陽平
ささき ようへい



はじめまして、松江市出身の佐々木陽平です。この度、益田赤十字病院から奥出雲病院へ着任しました。外科一般外来や消化器系の手術を中心に診療を行っております。奥出雲と言えば、「仁多米」や「亀高温泉」、「簸上清酒さんの玉鋼や七冠馬」にお世話になっております。また、自然豊かな奥出雲での勤務は大変癒やされています。毎日全力で臨むつもりですので、どうぞよろしくお願いたします。

令和5年度「町立奥出雲病院出前講座」メニュー

テーマ	内容	担当部署
食中毒と胃腸炎について	食中毒と胃腸炎の違いや原因などについて説明します。	検査技術科
ヘリコバクターピロリはいませんか?	ピロリ菌原因の病気と検査方法について説明します。	
検査結果の見方について	検査結果の見方をわかりやすく説明します。	
褥瘡(床ずれ)予防について	オムツの当て方のポイントや、褥瘡予防についてお話しします。	看護部
入院による高齢者のこころの変化について	入院によるせん妄や、認知症の悪化などの危険性について寸劇を交えてお話しします。	
認知症に備える	ご自身やご家族が、認知症になる前に知っておいていただきたい大切な事について、認知症認定看護師がお話しします。	
救急外来の賢いかかり方	救急外来の現状や応急手当の方法、お薬手帳の活用、インフルエンザやノロウイルスなどの感染症対策についてお話しします。	
胃がん・大腸がんの予防と内視鏡検査	最近の内視鏡カメラの紹介や、胃がん・大腸がん検診と精密検査の必要性について説明します。	
訪問看護って?	訪問看護について説明します。	
元気に長生き! 健康寿命を延ばす食事のコツ	生涯現役!健康寿命を延ばすための食生活のコツ、高齢者の方の食事の摂り方について説明します。	栄養管理科
食事でフレイル予防を! 筋力低下予防のための食事	フレイルとは?筋力低下を防ぐ食事のポイントについてお話しします。	
生活習慣病予防のための食事のはなし	糖尿病、高血圧、脂質異常症などを予防する食事、生活についてお話しします。	
飲み込みは大丈夫? 嚥下の仕組み・食事の話	飲み込みが不安になった時のために、食べやすい食事、調理の工夫についてお話しします。	
ライフスタイルに合わせた食事のはなし	働き盛りのみなさん。食生活は乱れていませんか?近年注目されている「時間栄養学」に基づいて、生活の形態に合わせた食事時間、内容についてお話しします。	
自宅でできるフレイル予防 運動編	体力や体調等に応じた運動の方法をお伝えします。	リハビリテーション科
自宅でできるフレイル予防 生活編	普段の活動量の把握方法と、活動量を増やすためのちょっとした工夫を一緒に考えましょう!	
自宅でできるフレイル予防 認知機能編	筋力や体力の低下は認知症につながりやすくなります。認知機能低下を予防する為の体操を体験して頂きます。	
大人の足育(あしいく)	100歳まで自分の足で歩くために「足の大切さ」「靴選びのポイント」「運動の大切さ」についてお話しします。	
転倒予防について	転倒しやすい場所を参加者と一緒に考え、転倒予防のコツをお話しします。また、転倒予防運動を体験していただけます。	
胸部ヘリカルCT検査について	町が行っているがん検診の1つです。この検査でわかる病気や、注意事項などについて説明します。意外な病気の発見につながることもあるんです!	放射線科
元気なうちから人生会議! ~これからノートを使って もしもの話をもっと身近に~	最後まで自分らしく暮らすために、「自分が大切にしていること」や「どんな医療やケアを望んでいるか」を日頃から考え、家族や信頼できる人たちとその思いを共有しておくことが大切です。講座を聞かれた方には、お土産として奥出雲町作成の「これからノート」をお配りします。	地域医療課
受けるだけではもったいない! 健診結果を活かした病気予防のすすめ	高血圧や脂質異常、血糖異常は、食事や運動などの生活習慣を見直すことで改善が期待できます。健診結果から、数値改善のための生活習慣に向けてのアドバイスを行います。	

奥出雲病院では、病気の早期発見、生活習慣病の予防、医療介護に関することなどについて、専門スタッフによる出前講座を行っています。まずはお気軽に地域医療課へご連絡ください。*左記テーマ以外についてもご希望がありましたら、ご相談ください。電話54-1123 有線31-5765

そうだったのか!
がん専門医による抗がん剤のお話

第1回



【新任のご挨拶】

令和5年2月から奥出雲病院に内科部長として赴任しました池尻と申します。まずは簡単な自己紹介をさせていただきます。私は平成18年に医師国家試験に合格し、今年で医者として19年目を迎えます。医師になって最初の2年間は初期研修といって、内科や外科、救命救急科、産婦人科や脳神経外科など様々な診療科で研修を行いました。3年目からは島根大学病院の血液内科というところに籍をおいて診療を行いました。白血病やリンパ腫、多発性骨髄腫などの血液のがんを診療することが多かったです。テレビドラマでみるような無菌室での骨髄移植治療も何例か経験しました。その中で、『血液専門医』という資格を取得しました。

しばらく血液内科医として大学病院で働いていたのですが、当時の恩師の先生(医局の教授)に、『地方で働くのであれば、血液疾患を見るだけではダメだ。様々ながんの抗がん薬治療を勉強しなさい』と諭され、血液のがんだけではなく、胃がんや肺がん、大腸がん、すい臓がんなど、さまざまながんの抗がん薬治療も診療するようになりました。平成27年には『がん薬物療法専門医』という資格を取得しています。

長々とつまらない私の経歴についてお話をしましたが、何が言いたいのかというと、私は『抗がん剤』の専門家であるということです。多くの皆さんはこの『抗がん剤』というものにあまりいいイメージをお持ちではないと思います。

- ・吐き気やおう吐がひどい
- ・髪の毛が抜ける
- ・けん怠感がひどい
- ・口内炎で食事が食べられない
- ・どんどん衰弱していく



このようなイメージをお持ちなのではないでしょうか?今回、奥出雲町の広報誌で情報を発信する機会を頂きましたので、いくつかのシリーズに分けて抗がん剤やがんについて皆さんにわかりやすくお話をしたいと思います。そして、少しでも多くの方に抗がん剤について正しい知識を持っていただけたらと思います。シリーズを読み終えるころには、上に書いたような抗がん剤のイメージが少し変わってくると思いますよ。

地域の皆様に寄り添い、共に楽しめる方へ
やりがいのあるお仕事を一緒に作っていきませんか

奥出雲病院では、一緒に働いていただける
職員を募集しています。



【募集職種】
看護師・看護補助者・一般事務
医師事務補助者

【お問い合わせ】
町立奥出雲病院(総務課)
電話: 0854-54-1122 有線: 31-5700